



FAV Type

High-Frequency Coaxial Cable

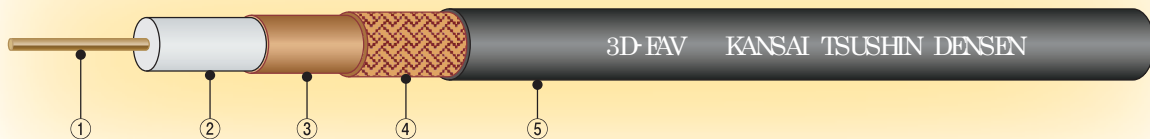
■特長

- ◆内部導体を発泡ポリエチレンで絶縁しており、高帯域でも低損失で低在波比が小さく伝送特性の経年変化にも優れています。
- ◆外部導体に軟銅線編組と銅ホイルを使用することによりFBタイプよりも更に広域帯において低損失を実現しました。
- ◆外来電波による雑音の影響が少なく、外部への電波の漏洩を低減しております。

■用途

- ◆ペイシングシステム、簡易携帯電話、移動体電話。
- ◆無線LAN、RFID通信、業務用無線、アマチュア無線等、広範囲な無線通信。
- ◆高周波用機器の接続、および内部配線。

■構造

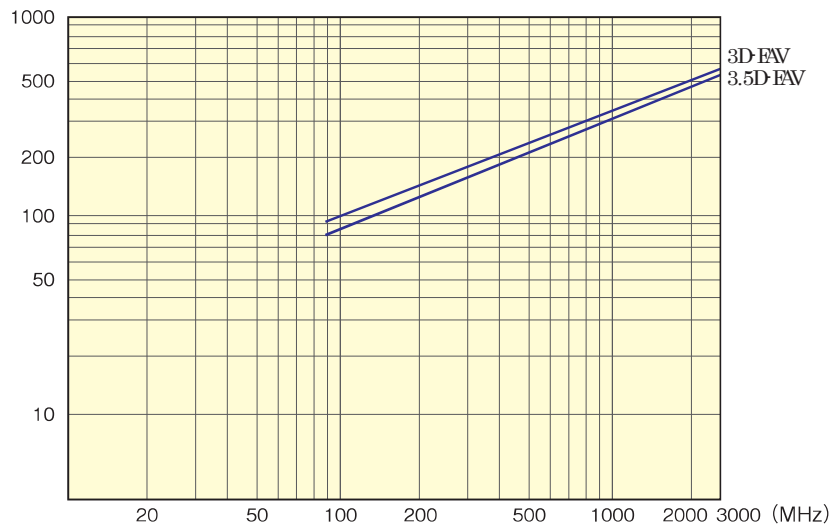


- ① 内部導体 : A C (軟銅線)
- ② 絶縁体 : P E F (発泡ポリエチレン)
- ③ 外部導体1: 銅ホイル
- ④ 外部導体2: A C (軟銅線編組)
- ⑤ シース : P V C (脱鉛塩化ビニル) [= FAV タイプ]
P E (ポリエチレン) [= FAE タイプ]

項目 記号	内部導体		絶縁体		外部導体		シース			導体抵抗 [20°C] Ω/km (以下)	耐電圧 AC.V/ 1分間	静電容量 nF/km (約)	絶縁抵抗 MΩ-km (以上)	特性 インピー ダンス Ω	概算 質量 kg/km	
	材質	素線本数/ 外径 (mm)	材質	外径 (mm)	銅ホイル 外径 (mm)	編組 材質 外径 (mm)	材質	標準色	外径 (mm)							
3D-FAV	AC	1/1.07	PEF	3.0	3.1	AC	3.8	PVC	黒	5.6	19.9	1000	84	1000	50±2	47
3.5D-FAV	AC	1/1.20	PEF	3.5	3.6	AC	4.3	PVC	黒	5.6	15.6	1000	84	1000	50±2	49
3.5D-FAE	AC	1/1.20	PE	3.5	3.6	AC	4.3	PE	黒	5.6	15.6	1000	84	1000	50±2	43

■標準減衰量－周波数特性表

減衰量
(dB/km)



項目 記号	標準減衰量 dB/km						
	400 MHz	900 MHz	1200 MHz	1500 MHz	1900 MHz	2400 MHz	3000 MHz
3D-FAV	200	310	364	410	470	532	596
3.5D-FAV・3.5D-FAE	180	278	326	368	420	480	550

備考：減衰量の最大値は標準値の115%以下です。

■コネクタ－

各種コネクタ－販売・取付け加工もしております。
お問合せの際には、ケーブルの名称とコネクタ－の形状をご指定ください。

ISO9001 認証取得
日本工業規格表示認可工場

 **関西通信電線株式会社**
KANSAI TSUSHIN DENSEN CO.,LTD.
URL <http://www.kantsu.co.jp/>

本社 〒665-0044 兵庫県宝塚市末成町40番7号 TEL:0797-71-2425 FAX:0797-71-2101
東京営業所 〒210-0006 神奈川県川崎市川崎区砂子1丁目10-2 TEL:044-221-6120 FAX:044-221-6130
(ソシオ砂子ビル304号)
九州営業所 〒816-0912 福岡県大野城市御笠川15丁目10-5-105 TEL:092-514-1060 FAX:092-514-1061
三本松工場 〒769-2601 香川県東かがわ市三本松1921番 TEL:0879-25-3161 FAX:0879-25-3162

お問い合わせ